

ジャパングラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424

楽しかったバス旅行 “ゴールドラッシュ時代にタイムスリップ!” 青柳ジャスティン (裏面)

7月20日(土) 予定の第19回定期総会に備えて

2013年6月

ジャパングラブ6月度理事会は、6月8日(土)午後4時からサンマテオ・スルキ・スーパー2階にて、上野正安会長以下8名とゲストとして宇田川博文さんが出席して提案、議案ごとに活発な協議が行われました。

1. 5月26日に催した「日帰りバス旅行」についてまず主担当の大隅敏男副会長のから報告から始まりました。「当日の参加者は47名プラス2名の子供、計49名、2名のキャンセル、ありました。今回の旅行について参加者の方達から“楽しかった”との声が多かったとの印象を受け、開催して良かったと思っています。ただ事前の調査不足から昼食を含めて皆さんが戸惑ったこともありましたが、これは今後の課題でやはり旅行では“食べる”が一番大切だと痛感しました」との総括があった後、上野会長ら参加理事からもこもこも今後の参考意見がだされました。尚、今回の旅行の収支報告は別記通りですが会費が補填した金額が多いのに参加者が非会員の方が多かった事への意見が出され、今後の課題が話し合われました。

2. 7月20日(土)開催の第19回定期総会についての結論は(1)参加費は会員・非会員ともに35ドル(2)参加申し込みおよび委任状提出期限は7月10日とする(3)新年度理事候補は今日の理事会で出席理事の互選によっておこないました(発表は総会席上)(4)招待は猪俣弘司総領事ご夫妻および新任の今城康雄領事とする。後日、招待状を発送する(5)当日の進行表は7月13日(土)の理事会で決定しますが、当日の総司会は大隅敏男副会長、事業報告および新年度事業計画案は古田紘一事務局長、会計報告は沖山泰彦会計理事がそれぞれ担当する(6)当日、食事後は会員によるジャパングラブへの意見や注文などの受け付けを行います。

昨年の総会で出た「バス旅行」は会員の方の要望であり、それを実現したのを考慮してもらい、出席会員の活発な意見をお待ちしています。

3. 2010年以降入会の会員の方へ米国赤十字社製の「緊急防災グッズ」を贈呈する件は下記8名の該当者に決定しました(敬称略) 青柳伸之、高橋淑子、安満沙和子、大原僚子、斉藤悦子、宇田川博文、浜口薫、シュミットマリ子。「緊急防災グッズ」の進呈は総会席上いたしますので該当者は可能な限り出席して下さい。欠席される場合は、グッズの郵送ができないので、受け渡し方法をお知らせください。

4. その他、6月26日(水)開催予定のゴルフーナメント出場者リストは大隅敏男副会長が近日中にまとめることが決まりました。

以上ですが、5月27日メモリアルデー恒例行事のゴルフ日系人墓地での日系人先亡者慰霊会にはジャパングラブを代表して大隅敏男副会長が列席しました。

バス旅行の収支報告

参加費収入 35 x 47 = \$ 1,645

(他に子供2人)

支出計 \$ 2494.49 (会負担\$ 849.49)

支出明細

バス代 \$ 1,600 運転手チップ \$ 65

列車代 \$ 13 x 50 = \$ 650

朝食代 \$ 5 x 49 = \$ 245

新 領事部部長 今城康雄さん 在サンフランシスコ日本国総領事館



「11年ぶりのサンフランシスコ勤務、嬉しいですね。

懐かしい落ち着いた町並、安心して住める環境と一年を通してのすばらしい天候、そして顔見知りの人たちとの再会、まるで故郷に帰ったようです」と開口一番。

1998年から2002年までの前回勤務の時は総務担当領事。そして今回は総領事館の顔とも言える領事セクションの部長と担当部門はちがっても一度勤務した場所に2度勤務することはほとんど無いといわれる外務省人事についてご本人は「仲間達から2度目のサンフランシスコかとうらやましがられましたが、私にとっては前回の当地勤務後、カメルーンに4年、ノルウェーに2年、そして前任地のイスラエルに4年と治安の悪く日常生活の中で緊張をよぎなくされた中東アフリカでの長期間勤めたことへの慰労人事として発令してくれたと思っております」と。

総領事館の顔とも言える領事セクションの責任者の座について「今まで、歴代の領事部門の責任者がきめ細かく、利用者に喜ばれる行政サービスをやってきていましたが、着任早々総領事から、現状に満足することなく、常に新しいアイデアをだして更なる活性化をとの指示をうけていますので、スタッフ一同と協力して前向きに仕事を進めたいと思っています」と頼もしいコメント。個人的には当地での生活は奥様とご一緒ですが嬉しいことは前回の勤務当時、一緒に生活した二人の息子さんの内、長男の方は東京ですが、お父さんの勤務後も当地に残られた次男はUCバークレーを卒業、現在この地の企業で働いておられるので久しぶりに家族団らんの生活が出来るのではと期待しておられるようです。ところで今城さんの出身地は「好きなサンフランシスコではなく残念ながら東京です」と。

福光哲史氏によるインタビュー

ジャパクラブ 日帰りバス旅行
 “ゴールドラッシュ時代にタイムスリップ！”青柳ジャスティン

何日も前から楽しみにしていたジャパクラブのバス旅行！日本の学校の遠足に参加したことがなかったので、すごく楽しみにしていました。出発の朝デイリーシーターは、とても風が強く曇り空。外はものすごく寒くて半ズボンをはいていたので、ちょっと心配になりましたが、iPhoneで天気予報をチェック。Jamestownは晴れ、76°F 気温もいい感じ。よしよし！

市川校長先生と一緒に集合場所の日本町へ。寒い中、福光さんが、駐車場を確保して下さり、とても助かりました。朝早い集合時間なのに、もうほとんどの方が集まっていっちゃり、さすが日本人は時間に正確！とても大切な事だと思いました。そこに時間通りにイーストベイグループを乗せた真っ白い大きなバスが到着。なんと今日が初走行の



バスでみんなきれいなバスに大喜び。次の集合場所でサンマテ

オグループと荷物を乗せ、いざ目的地 Jamestown のレイルタウンに向けて出発！サンマテオブリッジを渡る頃には陽射しさし青空になりました。早起きにもかかわらず、みんなとても楽しそうにお話をしていました。



ちょうどおなかもすく頃、摺木さんが用意くださった、おいしい助六弁当と飲み物を食べたり、福光さんの奥さんが作ってくださったボトルホルダーの抽選ゲームがあったりして2時間半があつという間にすぎ、目的地レイルタウン州立歴史公園に到着。

例年ならこの時期はとても暑いそうですが、外は爽やかな風が吹き、気持ちのよい天気、バスを降りてさっそくゴールドラッシュ当時の服装の案内の人たちが、僕たちのためにプライベートツアーをしてくれました。ゴールドラッシュ時代に実際に走っていた蒸気機関車が大切に保存され、僕たちが乗ったナンバー3の蒸気機関車は、200以上ものハリウッド映画やテレビ番組、広告にも登場しているそうです。車庫(トレインバーン)は、僕が小さい頃大好きだった機関車トマスに出てきたそのものでした。ツアー中、古い大きな鐘を鳴らさせてもらい、とてもいい音が出ました。アメリカは優れた技術そしてインベンションをたくさんもっているんだなあと思いました。いよいよ本物の蒸気機関車に乗車、中では、コンダクターの



いろいろな説明があったり、バンジョーをひいてくれたり、歌の披露をしてくださいました。働いているボランティアのシニアの人たちも親切で優しく、愉快な人たちでした。40分のライドも昔のムードいっぱいの車内で本当にタイムスリップした気分になりました。

下車後、バスにのり、Jamestown の中心街に移動、それぞれが自由行動を楽しみました。僕たちは、砂金採りの体験をしました。残念ながら、山の中の川に行くには、時間がなかったので店の前にあ



る砂金体験で、49ers になった気分を味わい、にごった泥の中から一生懸命に砂金を探し、見つけた小さな金色の粒を大事に持ってかえってきました。集合時間前に昔ながらのアイスクリームファウンテンのお店を見つけました。気温も上がり、冷たいアイスクリームがとてもおいしかった。



集合時間には、みんな遅れることなくバスに乗車、次の目的地コロンビア州立歴史公園へ出発。山に囲まれた歴史公園の落ち着いた



雰囲気の中、またまたタイムスリップ！。ここでは約1時間の自由時間。駐車場の奥には、ゴールドラッシュ時代の古い町並みは映画のシーンの中にいるようでわくわくした気分。1850年代の建物が並び、そのほとんどがお土産店。店員さんは西部劇に出てきそうな格好で迎えてくれ、おもしろかったのが「馬の蹄鉄」を売っていた店。そこでは選んだ「蹄鉄」に自分の好きな名前や文字を彫ってくれるというサービスがありました。また、砂金採りの体験ができる場所もあり、時間があればもう一度挑戦したかった。補習校のお友達は、キャンドル作りに挑戦、みんなとてもきれいなキャンドルを作って持ち帰ってきました。僕はキャンディーストアで、カラフルなロックキャンディーをお土産に買いました。今回は、ちょっと時間が足りなかったな、もう一度、今日体験できなかったことをしてみたいです。



Wells Fargo の馬車や砂金体験、博物館や写真館、あと飲み損ねちゃった Sarsaparilla というハーブの飲み物、昔ながらのボーリングもやってみたいし、またぜひゆっくりと来たい所です。ゴールドラッシュ時代のことを小学校4年生で習うので、もし子供やお孫さんがいる方は、その年代にくるといい歴史公園だと思います。

朝早かったからか、帰りのバスの中は、とても静かでした。楽しみにしていたバスの中のビンゴゲームとカラオケがなかったのがちょっと残念。あつという間のバス旅行でした。今度はもっと遠い所に行きましよう。いつも楽しい企画や一生懸命準備をして下さるジャパクラブの理事の皆様、本当に楽しい一日をありがとうございました。次の催しにもぜひ参加したいと思います。楽しみにしています。次は、お友達からの感想です。

森川きあめ 本物の動く蒸気機関車に乗って嬉しかった。汽笛の音がすごかった。砂金とりがとっても面白かった。僕は砂金を2つも見つけたぞ(実はニセモノ)!!。**りあ** 砂金採りに夢中になった。通りすがりのおじさんがやり方を実践して砂金を見つけ、ママにくれたのを私が貰ってラッキーだった。本物は色が違って光り輝いている。あとはお友達とお買い物が出て楽しかった。**母・あかり** 運転や道順を気にせず旅行できたので、観光を存分に楽しめました。古い町並みを堪能しただけでなく、蒸気機関車に乗れたり、ゴールドラッシュ時代の服装の店員さんを目の当たりにして、なんだかタイムトリップしたみたいでステキな遠足でした。

ステーブンス・彩花 「行ったことのない町に行くことができ、ゴールド・パニングも体験できて、とても楽しい一日でした。ショッピングの時間が足りなくて残念でした。馬がとても可愛かったです。」**母・桂子** 「この度は、素晴らしいバス旅行にご一緒させて頂き、ありがとうございました。母娘共々とても楽しい一日を過ごさせて頂き、幹事の皆様始め同行された皆様に感謝の気持ちで一杯です。久しぶりに子供時代のウキウキした遠足気分を満喫致しました。」